OUMON FORUM 2026

Oumon Institution of Professional Engineers FORUM

「水の中で起きている今と未来」



講演会
12/4
S101 教室

『水の中で起きている今と未来』

気象庁によると，日本近海の年平均海面水温は，2025 年までの長期傾向で 100 年当たり約 1.36℃上昇しています。

日本近海では，海水温や海流，藻場，餌となる生物の分布が変化し，魚の生息域そのものが大きく動いています。特に，海水温の上昇が漁獲量に影響を与えています。魚の生息域を変化させ，漁獲量に影響を与えています。

「水の中で起きている今と未来」をテーマに，桜門技術士会のメンバーが議論します。是非，ご参加ください。

＜講演会＞

17:00 ～ 17:40 講演会

講演「海洋環境の変化による水産業への影響と水産庁の取組み」
猪瀬　裕哉（農林水産省水産庁漁港漁場整備部事業課）

講演「水の中で見えている今と未来」
小林　　創（公益財団法人　海洋生物環境研究所）

＜パネルディスカッション＞

17:40 ～ 18:30「水の中で起きている今と未来」

パネリスト　猪瀬　裕哉（前述）
小林　　創（前述）
橋場　常雄（（株）建設環境研究所，桜門技術士会理事）

司会　　瀬尾　高宏（JFE エンジニアリング（株），桜門技術士会理事）

日　時｜　2026 年 12 月 4 日（金）17:00 – 18:30（予定）

会　場｜　講演会・パネルディカッション
日本大学理工学部　駿河台校舎　タワー・スコラ　S101
※会場での開催のみ（オンライン配信は致しません）

参加費｜　講演会の参加費は無料

定　員｜　講演会 100 名（先着順とし，定員に達し次第締め切ります）

申込み｜　Web サイトのフォームからお申し込みください．
https://www.oumon.com/mail-2/postmail2.html

主　催｜　桜門技術士会

＜懇親会兼桜門技術士会忘年会＞

18:30 ～ 20:00　懇親会

会　場｜　1 号館2F カフェテリア

参加費｜　懇親会費は 4,000 円、学生は 1,000 円
※会費は当日申し受けます．

申込み｜　Web サイトのフォームからお申し込みください．
https://www.oumon.com/mail-2/postmail2.html

主　催｜　桜門技術士会

問合先｜　桜門技術士会事務局長　戸澤哲
office@oumon.com



猪瀬　裕哉｜いのせ　ゆうや
農林水産省水産庁漁港漁場整備部事業課
潜水士，技術士第一次試験合格
日大理工土木（2019 年卒）

日本大学理工学部土木工学科では、コンクリート研究室に所属し、コンクリートの混和剤等に関する研究を行っていた。2019 年農林水産省水産庁入省。主に漁港漁場整備等の水産公共事業関連の業務に従事し、現在、水産庁が漁場整備を直接行うフロンティア漁場整備事業の漁業調整・効果分析等の業務を行っている。



小林　創｜こばやし　はじめ
公益財団法人 海洋生物環境研究所
中央研究所環境グループ　主幹研究員
技術士（水産部門 / 水産水域環境）
日大生物資源海洋生物学科（1990 年卒業）

1990 年芙蓉海洋開発（株）（現　海洋エンジニアリング（株））入社。2021 年 10　公益財団法人 海洋生物環境研究所入所　現在に至る。
技術士の他　潜水士，二級土木施工管理技士，小型船舶操縦士免許　などを活かしながら現場に携わる。



橋場　常雄｜はしば　つねお
（株）建設環境研究所　総合リスク管理部
環境分析部　環境技術室　シニアフェロー
技術士（環境部門 / 環境測定，総合技術監理部門）
環境計量士（濃度，騒音・振動）第 1 種作業環境測定士
日大文理化学　（1978 年卒業）

環境測定分析に携わってほぼ半世紀，その間日本技術士会副会長や日本環境測定分析協会会長などを務めて参りました。もう少し現役を続けます。



瀬尾　高宏｜せお　たかひろ
ＪＦＥエンジニアリング（株）
改築事業部営業部積算室長
技術士（建設部門 / 鋼構造及びコンクリート）
測量士、土木鋼構造診断士
日大理工院土木（2000 年修了）

鉄塔や鋼橋新設工事の設計や現地工事を担当していましたが、東日本大震災で故郷である福島県南相馬市の壊滅的な被害を目の当たりにしてからは、鋼橋の改築・補修工事を専門にしています。省工程、省スペース施工を得意としています。。

桜門技術士会 Web サイト

